

みずほCustomer Desk Report 2024/03/19号 (As of 2024/03/18)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	149.32 AUD/USD
TKY 9:00AM	148.95	1.0883	162.18	1.2727	0.6558
SYD-NY High	149.33	1.0906	162.68	1.2747	0.6574
SYD-NY Low	148.90	1.0866	162.00	1.2718	0.6552
NY 5:00 PM	149.15	1.0872	162.45	1.2734	0.6560

	終値	(前日比)	終値	(前日比)
NY DOW	38,790.43	75.66	日本2年債	0.1800%
NASDAQ	16,103.45	130.27	日本10年債	0.7500%
S&P	5,149.42	32.33	米国2年債	4.7351%
日経平均	39,740.44	1,032.80	米国5年債	4.3479%
TOPIX	2,721.99	51.19	米国10年債	4.3272%
ソコ日経先物	39,480.00	790.00	独10年債	2.4560%
ロンドンFT	7,722.55	▲4.87	英10年債	4.0865%
DAX	17,932.68	▲3.97	豪10年債	4.1380%
ハンセン指数	16,737.12	16.23	USDJPY 1M Vol	7.54%
上海総合	3,084.93	30.29	USDJPY 3M Vol	8.06%
NY金	2,164.30	2.80	USDJPY 6M Vol	8.11%
WTI	82.16	1.12	USDJPY 1M 25RR	▲1.30%
CRB指数	287.24	2.61	EURJPY 3M Vol	7.54%
ドルインデックス	103.43	0.00	EURJPY 6M Vol	7.77%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月18日	19:00	欧 CPI(前年比)・確報	2月 2.6%	2.6%

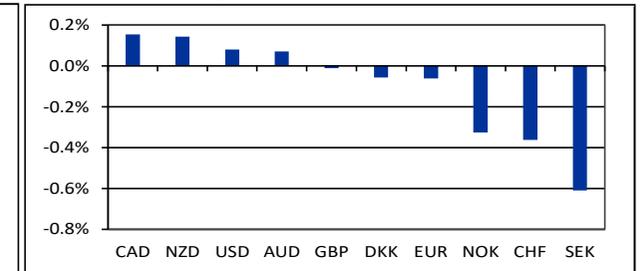
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月19日	-	日 日銀金融政策決定会合・政策金利	3月 -0.10%	-0.10%
	12:30	豪 RBAキャットレポート	- 4.35%	4.35%
	15:30	日 日銀総裁会見	- -	-
	17:30	欧 デジンス ECB副総裁講演	- -	-
	19:00	独 ZEW景気指数 期待/現状	3月 20.5/-82.0	19.9/-81.7
	19:00	欧 ZEW景気期待指数	3月 -	25
	21:30	米 住宅着工件数	2月 1440k	1331k
	21:30	米 建設許可件数	2月 1496k	1489k
	21:30	加 CPI 前年比	2月 3.1%	2.9%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.00-150.50	1.0800-1.0950	161.00-163.50

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は148.95でオープン後、日経平均の大幅な上昇をサポートに値を上げるも、翌日に日銀会合の結果発表を控えた様子見ムードの強まりもあってか、勢いは続かず。その後も特段材料のない中、149円台前半を中心とした値動きが続く。149.15でクローズした。

本日の値動きは日銀金融政策決定会合の結果次第。春闘の内容や度重なる政策修正に関する報道を受けて、今会合での政策修正が現実味を帯びてきている一方で、既に市場の目線はマイナス金利解除後の緩和と政策の行方に移っている印象がある。マイナス金利解除やYCC撤廃には相応のインパクトが想定されるものの、その後の連続的な利上げを否定している状況下、一方的に円買いが続くとは考えづらい。政策発表のタイミング、植田総裁の会見内容次第で、上下双方に値幅が出ながらも、やや上目線をもって臨みたい。

東京	東京時間のドル円は148.95レベルでオープン。日経平均株価の大幅な上昇にもサポートされドル円は仲値後にかけて149.33まで上昇。一服後は上げ幅を縮小させたのち、149円台前半での小動きが続き149.13レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ドル円小幅推移、ユーロは対ドルと対ポンド共に強含む。ロンドン市場のドル円は、149.13レベルでオープン。特段の材料がない中、明日に日銀政策決定会合を控えて小幅推移し、結果149.03レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0887レベルでオープン。ユーロ圏2月CPI確報値の発表を前に上昇を始め、結果が市場予想通りとなった後も1.0906まで底堅く上昇し、結局1.0902レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は149円台前半でスタート。日本株の底堅い展開を背景に、円売りの流れが下値を支え、149.10付近を挟んだ推移が続く。149.03レベルでNYオープン。午前中は米金利が上昇する動きを横目に買いが優勢となり、149.30まで上昇するも、その後は伸び悩む。午後は「日銀が明日の金融政策決定会合にて大規模緩和を解除する」との速報が伝わり、瞬時に148.92まで円が買われるも、直ぐに149.10近辺まで戻す。終盤は注目の3月日銀金融政策決定会合の結果発表を明日に控え、積極的な取引は手控えられ、149.15レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.08台後半でスタート。独金利の上昇する展開を受け、ユーロ買いが優勢となり、1.0902レベルでNYオープン。午前中は米金利が上昇する展開となった事から、一転軟調な推移となり、1.0880付近まで反落。午後午前中の流れを引き継ぎ、1.0866まで統落する。その後米金利が上昇幅を縮小した事を受け下げ渋り、1.0872レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・田川